





Eden Daniels 

Eden Daniels 

 Kazuko Uchiyama

2

 日本語




Global Storybooks

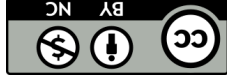
[globalstorybooks.net](http://globalstorybooks.net)

アソチエスワはサツカー

Eden Daniels 

Eden Daniels 

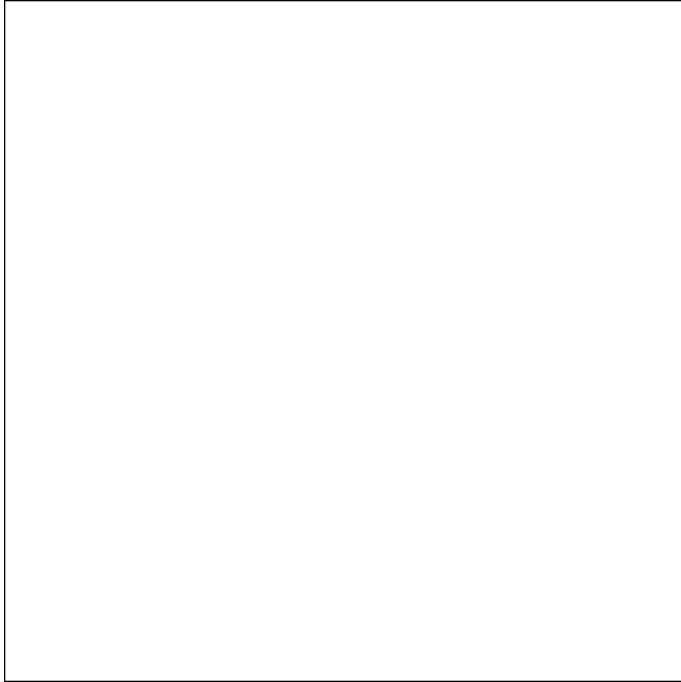
 Kazuko Uchiyama



This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial 3.0 International License.

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc/3.0>





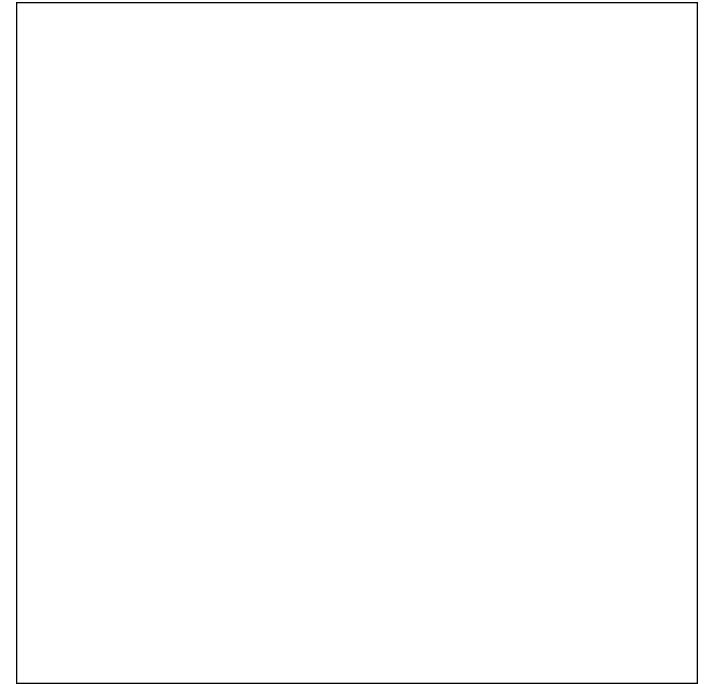
アンディスワは少年たちがサッカーをするのを見つめていました。彼女はチームに参加できたらいいのにな、と思いました。そこで、少年たちと一緒に練習できないかコーチに聞きました。

コ一子は腰に手を当てて「この学校では、男の子だけがサッカーをすることができると言いました。」



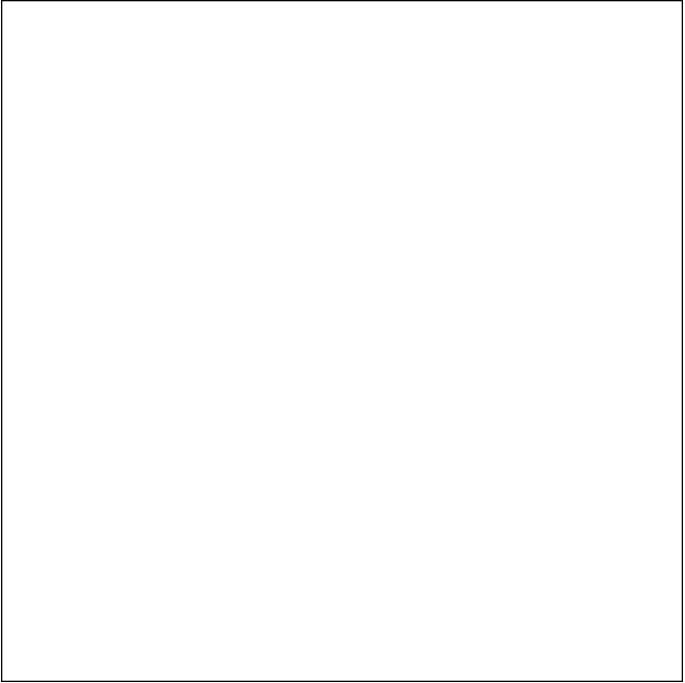


男の子たちはアンディスワに  
ネットボールでもして遊んで  
る、言いました。ネットボール  
は女の子がするもので、サッ  
カーは男の子がするものだと言  
われ、アンディスワはがっかり  
しました。

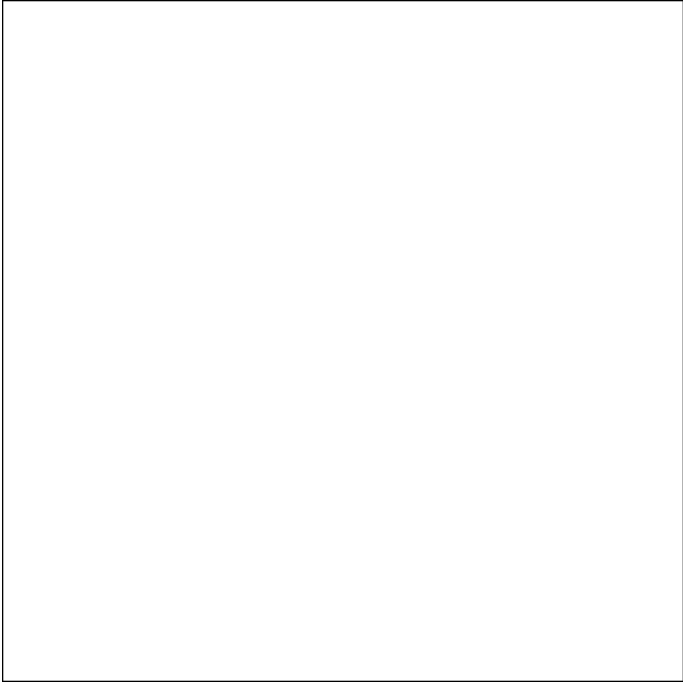


観衆は歓喜に沸きました。その  
日から、その学校では、女の子  
たちもサッカーをすることがで  
きるようになりました。

次の日、その学校でサッカーの大会が開かれました。チームで一番のメンバーが病気で試合に出られなくなったので、コーチは困っていました。

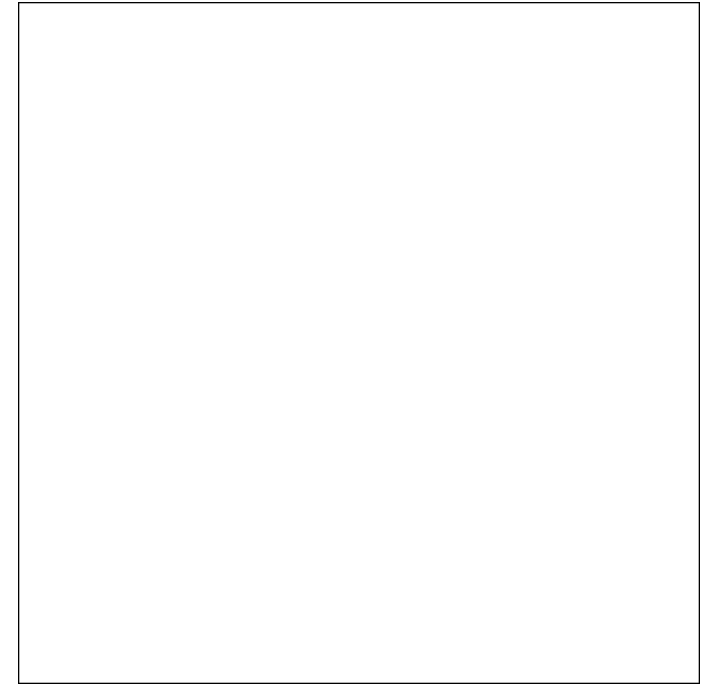


試合の後半になって、ひそりの少年がアンチキアスにボールをパスしました。彼女はゴールポストに向かって素早くボールを運び、強くボールを蹴って、ゴールを決めました。





アンディスワはコーチのもとに駆け寄り、試合に出させてくれるように頼みました。コーチはどうしようかと悩んでいましたが、結局、アンディスワをチームに加える決心をしました。



試合は厳しく、ハーフタイムまで誰もゴールを決めることができませんでした。